



【薬事委員会より】

1. 酸化マグネシウム細粒「ヨシダ」の販売停止の連絡

当院採用中である重カマ「吉田」の販売が中止するため、
代替品として重カマ「ケンエー」分包品1g、0.5gとする。
パッケージが変更します。



【医療安全安全対策情報】

1.各種消毒薬の特徴

はじめに

消毒薬は高水準、中水準および低水準に分けられる。

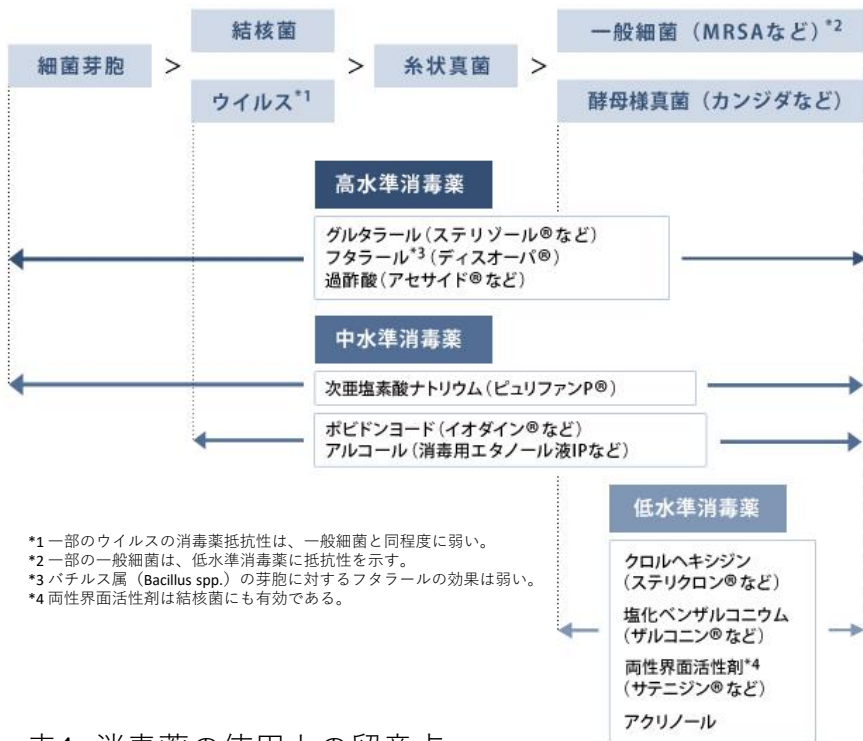
これらのうち、グルタラール（ステリゾール®など）、フタラール（ディスオーバ®）および過酢酸（アセサイド®など）などの高水準消毒薬や、中水準消毒薬のうちの次亜塩素酸ナトリウム（ピュリファン®Pなど）は、すべての微生物に有効である（図1）。

なお、次亜塩素酸ナトリウムは汚れ（有機物）の存在で効力低下が生じやすいので、中水準消毒薬に分類されている。

次に広いスペクトルを示すのは、中水準消毒薬のうちのポビドンヨード（イオダイン®Mなど）やアルコールである。これらの消毒薬は芽胞を除く微生物に有効である（図1）。

一方、クロルヘキシジン（ステリクロン®など）や塩化ベンザルコニウム（ザルコニン®など）等の低水準消毒薬は一般細菌や酵母様真菌などに有効で、抗菌スペクトルの狭い消毒薬といえる（図1）。

表1に、おもな消毒薬の使用上の留意点を示した。



*1 一部のウイルスの消毒薬抵抗性は、一般細菌と同程度に弱い。
 *2 一部の一般細菌は、低水準消毒薬に抵抗性を示す。
 *3 バチルス属 (Bacillus spp.) の芽胞に対するフタラールの効果は弱い。
 *4 両性界面活性剤は結核菌にも有効である。

表1. 消毒薬の使用上の留意点

水準	消毒薬	使用濃度	消毒対象	使用上の留意点
高水準	グルタラール ステリゾール®など	2~3.5%	内視鏡	<ul style="list-style-type: none"> •付着に注意！ •蒸気の曝露に注意！ •適用後は十分なすすぎ（リンス）が必要
	フタラール ディスオーバ®など	0.55%		
	過酢酸 アセサイド®	0.3%		
中水準	次亜塩素酸ナトリウム ピュリファン®Pなど	0.01% (100ppm) 0.1% (1,000ppm)	「食」関連器材 「呼吸器」関連器材 環境（芽胞、ウイルス、細菌）	<ul style="list-style-type: none"> •金属製器材には用いない •塩素ガスの曝露に注意！
	ポビドンヨード イオダイン®Mなど	原液	術野 創部 粘膜	<ul style="list-style-type: none"> •新生児への大量使用を避ける •患者と手術台の間に溜まるほどの大量使用を避ける
	アルコール 消毒用エタノール 70% イソプロパノール	原液	正常皮膚 アンブル・バイアル 環境（ウイルス、細菌）	<ul style="list-style-type: none"> •引火性に注意！ •粘膜や損傷皮膚には禁忌
	速乾性手指消毒薬 消毒用エタプラス®など	原液	手指	<ul style="list-style-type: none"> •目に見える汚れがある場合には用いない •手荒れや傷がある手指には用いない •引火性に注意！
低水準	クロルヘキシジン ステリクロン®Pなど	0.05%	創部	<ul style="list-style-type: none"> •濃度間違いがないようにする •含浸綿球（ガーゼ）は細菌汚染を受けやすい
	塩化ベンザルコニウム ザルコニン®など	0.02%	粘膜	
	塩化ベンゼトニウム ベゼトン®など	0.1~0.2%	環境（細菌）	
	両性界面活性剤 サテニジン®など	0.1~0.2%	環境（細菌）	